

科目名	デザイン実習 2B							年度	2026
英語科目名	Design Course 2B							学期	前期
学科・学年	デザイン科 グラフィックデザイン専攻 2年次	必/選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	後藤武	教員の実務経験		有	実務経験の職種		編集者、カメラマン		

【科目の目的】
写真と動画の撮影、加工、編集について学ぶ。

【科目の概要】
この授業では、作業に取り掛かる前の準備（段取り）がされていることで精神的、時間的負担が減り、自分の力を生かすことができるかを理解。依頼するデザイナー、依頼されるカメラマン、両方の立場と考え方を体験することで実社会での仕事の一部をイメージできるようにする。また、自分がイメージする写真をよりよく撮影する為のアイデアなどの創造力と工夫を磨く。またセットを組んだ撮影やモデル撮影などを共同で行うことでチームワーク、グループワークの基礎的な力を身につける。

【到達目標】
この科目ではグラフィックデザイン専攻共通のスキルとして以下のことを目標としている。①デザインにおいて写真、動画の持つ力を正しく理解する。②基本的な撮影の手法と技術を理解する。③複数のメンバーで共同での撮影することでチームワークの重要度とコミュニケーション能力を身につける。④事前にラフ制作を徹底し、事前の段取りとイメージを固めておく作業の進め方を身につける。

【授業の注意点】
この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。自ら関心をもって情報を取材し発表するだけでなく、他者の発表にしっかり耳を傾けること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	要望に応える制作技術を理解し、十分に活用して丁寧に制作している	要望に応える制作技術を理解し、丁寧に制作している	要望に応える制作技術を理解し、制作している	要望に応える制作技術を理解しているが、形として不十分	要望に応える制作技術の理解が不足している
到達目標 B	課題条件に合わせ、論理的思考に沿った効果的な表現ができる	課題条件に合わせ、論理的思考に沿った表現ができる	課題条件に合わせた思考と表現ができる	課題条件に合わせた思考はしているが表現が不十分	課題条件の理解が不足し、思考と表現が不十分
到達目標 C	多くのアイデアをもとに、リサーチや内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに、リサーチやデザイン内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに、デザイン内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに制作はできるが、デザイン内容の修正が不十分	アイデア、デザイン内容の検証、修正が不十分
到達目標 D	制作時間を考えて内容を工夫し、スケジュール管理と課題提出ができる	制作時間と提出期日を考えてスケジュール管理と課題提出ができる	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができる	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができない時がある	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができない
到達目標 E	主体的に授業参加し、自分の作品を言語化して丁寧に説明できる	休まず授業参加し、自分の作品を言語化して説明することができる	自分の作品を言語化して説明することができる	自分の作品を言語化して説明することができない時がある	自分の作品を言語化して説明することができない

【教科書】
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】
撮影は1回目から7回目で写真撮影の基礎と技術の習得を行い、8回目から15回目に関しては写真撮影の応用を行うが、希望者がいる場合は動画撮影の授業を並行して行う。課題制作、レポート、プレゼンテーション等を総合的に評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		デザイン実習 2B			年度	2026
英語表記		Design Course 2B			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	授業内容について 写真撮影基礎の説明	1 ガイダンス	授業内容、目的を理解することができる	2	
2	写真撮影実習	基礎①	1 写真撮影	写真撮影の基礎と技術の習得	2	
			2 スケジュール	スケジュールの策定		
3	写真撮影実習	基礎②	1 写真撮影	写真撮影の基礎と技術の習得	2	
			2 スケジュール	スケジュールの策定		
4	写真撮影実習	基礎③	1 写真撮影	写真撮影の基礎と技術の習得	2	
			2 スケジュール	スケジュールの策定		
5	写真撮影実習	基礎④	1 写真撮影	写真撮影の基礎と技術の習得	2	
			2 スケジュール	スケジュールの策定		
6	写真撮影実習	基礎⑤	1 写真撮影	写真撮影の基礎と技術の習得	2	
			2 スケジュール	スケジュールの策定		
7	写真撮影実習	基礎⑥	1 写真撮影	写真撮影の基礎と技術の習得	2	
			2 スケジュール	スケジュールの策定		
8	講評	講評	1 プレゼンテーション	コンセプトの言語化	2	
			2 レポート	コンセプトの文章化		
9	写真撮影実習	応用①	1 写真撮影	写真撮影の応用と技術の習得	2	
			2 デザイン	写真を素材に使った小冊子制作		
10	写真撮影実習	応用②	1 写真撮影	写真撮影の応用と技術の習得	2	
			2 デザイン	写真を素材に使った小冊子制作		
11	写真撮影実習	応用③	1 写真撮影	写真撮影の応用と技術の習得	2	
			2 デザイン	写真を素材に使った小冊子制作		
12	写真撮影実習	応用④	1 写真撮影	写真撮影の応用と技術の習得	2	
			2 デザイン	写真を素材に使った小冊子制作		
13	写真撮影実習	応用⑤	1 写真撮影	写真撮影の応用と技術の習得	2	
			2 デザイン	写真を素材に使った小冊子制作		
14	写真撮影実習	応用⑥	1 写真撮影	写真撮影の応用と技術の習得	2	
			2 デザイン	写真を素材に使った小冊子制作		
15	講評	講評	1 プレゼンテーション	コンセプトの言語化	2	
			2 レポート	コンセプトの文章化		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等